

AED 設置場所について

AED とは

突然の心停止は、心臓がブルブルと細かく震える「心室細動」によって生じることが多く、この場合には、できるだけ早く心臓に電気ショックを与え、心臓の動きを取り戻すことがとても重要です。これを除細動といい、この電気ショックを行うための機器を「AED(Automated External Defibrillator: 自動体外式除細動器)」といいます。

AED は、コンピューターによって、心臓のリズムを自動的に調べて、除細動が必要かどうかを音声メッセージで指示してくれますので、一般の人でも簡単に確実に操作できます。

救命救急士や医師による治療が実施される前に、現場に居合わせた人が心肺蘇生法を行い AED を活用することで、患者の救命率は格段に高くなるといわれています。

AED の使用方法

AED は、音声により指示がため、操作は簡単で誰でも使うことができます。

AED を患者に装着すると、AED による電気ショックが必要かどうかを自動的にチェックしてくれるため、電気ショックが必要ない患者に対して作動することはありません。そのため、医学的知識のない方でも安心して使用することができます。

AED の設置場所

体育館内南側 トイレ右側壁面



南側の扉を開けるとトイレがあります。

女子トイレ右側の壁面に設置されています。

